

V 中学校区別再編計画

平成29年度末までに市立幼保施設の統合・再編を進め、平成30年度からはすべての市立幼保施設を「(仮称)市立こども園」へ移行します。

また併せて、必要に応じて民間活用の検討・実施を進めていきます。

なお、平成25年度以降も教育・保育ニーズの状況把握に努めながら、小・中学校の学校規模適正化とも連携し、必要に応じて計画の追加、見直しを実施していきます。

- ◇ 市立幼保施設を再編することで、すべて「(仮称)市立こども園」へ移行しますが、今後、私立幼稚園や民間保育所なども認定こども園へ移行することが可能です。
- ◇ 「(仮称)市立こども園」は、義務教育と規定されているものではありませんので、子どもの成長に合わせて4歳児や5歳児からの入園も可能です。
- ◇ 市立幼保施設の再編は、市内7つのゾーン、22の中学校区を基本として検討・実施しますが、民間施設を含め、本市には園区はありませんので、通勤時に便利なエリアなどの施設についても希望による申し込みが可能です。なお、「(仮称)市立こども園」では、1園あたり90人から170人程度の規模を標準として、施設ごとに定員を設定します。

(1) 中学校区別再編計画

① 飛鳥中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分	飛鳥 (S54・52人)	—	奈良教育大学附属	極楽坊 みのり あけぼの会夜間
再編 エリア				
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		1園	3園

② 若草中学校区

※ 過小規模市立幼稚園

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分	鼓阪(H11・3人)※ 鼓阪北(S59・9人)※	若草 (S52・84人)	東大寺学園	愛の園
再編優先 エリア				
再編 エリア	佐保 (S59・59人)	—	奈良育英	佐保山
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	2園		2園	2園

- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

③ 春日中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編 エリア	済美(S48・46人) 大安寺(S52・57人)	春日 (H6・203人)	愛染	奈良ルーテル すまいる あいづ
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		1園	3園

④ 三笠中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編 エリア	大宮 (S54・72人) 大安寺西 (S55・74人)	大宮 (H10・216人) 三笠 (S52・111人)	いさがわ 親愛 奈良カトリック 奈良保育学院附属	こまどり 佐保川
国・私立幼稚園と民間保育所は現状に 市が設置公募した保育所が新設予定				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	3園		4園	3園

◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

⑤ 平城西中学校区

※ 過小規模市立幼稚園

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編優先 エリア	右京 (H23・21人)※	右京 (H14・200人)	—	—
再編 エリア	神功 (S54・38人)	神功 (H1・108人)		
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	2園		—	—

- ◇ 平成23年4月：規模適正化の一環として市立右京幼稚園を小学校内に併設
- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

【各エリアの再編期間については次のとおり】

- ◇ 再編モデルエリア（平成24～27年度）
- ◇ 再編優先エリア（平成25～28年度）
- ◇ 再編エリア（平成27年度～）

【各現状値については次のとおり】

- ◇ 幼保施設数：平成24年5月現在
- ◇ 幼稚園園児数：平成24年5月現在
- ◇ 保育所園児数：平成24年3月現在

⑥ 平城東中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	市立認定こども園 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編実施済 エリア	—	—	左京 (H24・108人)	—	—
再編 エリア	朱雀 (S55・38人)	朱雀 (S55・138人)	—	—	—
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする					
再編後	(仮称)市立こども園			国・私立幼稚園	民間保育所
	2園			—	—

- ◇ 平成24年4月：幼保再編モデルとして、市立認定こども園左京幼稚園開園
- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

⑦ 登美ヶ丘北中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編 エリア	東登美ヶ丘 (S52・71人)	—	奈良学園 登美ヶ丘カトリック	中登美
国・私立幼稚園と民間保育所は現状に 市が設置公募した保育所が新設予定				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		2園	2園

⑧ 登美ヶ丘中学校区

※ 過小規模市立幼稚園

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編優先 エリア	鶴舞(H8・26人)※ 平城西(S53・44人)	—	—	鶴舞 学園前
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		—	2園



⑨ 富雄中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分				
再編 エリア	富雄北(S59・101人) 鳥見(H23・61人)	富雄 (S56・163人)	—	西奈良ルーテル そら とみお駅前
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	3園		—	3園

- ◇ 平成23年4月：規模適正化の一環として市立鳥見幼稚園を小学校内に併設
- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

⑩ 富雄第三中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分				
再編 エリア	富雄第三 (S52・57人)	—	—	—
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		—	—

⑪ 二名中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分				
再編モデル エリア	青和 (S46・65人)	—	奈良女子大学附属	桜華
再編 エリア	登美ヶ丘(H10・38人) 二名(S48・41人)	—		
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	2園		1園	1園

- ◇ 平成26年4月：幼保再編モデル園として、幼稚園型認定こども園開園予定
- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

【各エリアの再編期間については次のとおり】

- ◇ 再編モデルエリア（平成24～27年度）
- ◇ 再編優先エリア（平成25～28年度）
- ◇ 再編エリア（平成27年度～）

【各現状値については次のとおり】

- ◇ 幼保施設数：平成24年5月現在
- ◇ 幼稚園園児数：平成24年5月現在
- ◇ 保育所園児数：平成24年3月現在

⑫ 富雄南中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	市立認定こども園 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編実施済 エリア	—	—	富雄南 (H21・167人)	帝塚山	—
再編 エリア	三碓 (S55・68人)	学園南 (S50・184人)	—	学園前ネオポリス	—
再編後	(仮称)市立こども園			国・私立幼稚園	民間保育所
	2園			2園	1園

国・私立幼稚園と民間保育所は現状に市が設置公募した保育所が新設予定

- ◇ 平成21年4月：幼保再編モデルとして、市立認定こども園富雄南幼稚園開園
- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

⑬ 伏見中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編 エリア	伏見(S52・108人) 西大寺北(S51・71人) あやめ池(H6・52人)	—	奈良大学附属 西大寺 近畿大学附属	西大寺 あやめ池 こだま
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	3園		3園	4園

国・私立幼稚園と民間保育所は現状に市が設置公募予定の保育所が新設見込

- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

⑭ 京西中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
再編 エリア	六条(S48・90人) 伏見南(S59・46人)	京西(S55・159人) 伏見(H5・221人)	ひかり	西ノ京みどりの園
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	2園		1園	1園

国・私立幼稚園と民間保育所は現状どおりとする

- ◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

⑮ 都跡中学校区

※ 過小規模市立幼稚園

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分				
再編モデル エリア	都跡(S56・71人) 佐紀(S53・11人)※	—	—	西の京さくら
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		—	1園

◇ 平成26年4月：幼保再編モデル園として、幼稚園型認定こども園開園予定

⑯ 平城中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分				
再編 エリア	平城 (H9・99人)	—	—	みずほ あかね
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		—	2園

⑰ 都南中学校区

※ 過小規模市立幼稚園・低充足率市立保育所

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立 幼稚園	民間 保育所
区分				
再編モデル エリア	帯解(S51・10人)※ 精華(S50・4人)※	帯解 (S48・113人)	—	—
再編優先 エリア	辰市(S51・27人)※ 東市(S52・10人)※	辰市(S52・136人) 高円(S49・121人)※ 都南(S55・75人)※		
再編 エリア	明治 (S52・58人)	—		
国・私立幼稚園と民間保育所 は現状どおりとする				
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	4園		—	—

◇ 平成27年4月：幼保再編モデル園として、「(仮称)市立こども園」開園予定

◇ 市立施設を複数設置することになるため、民間活用を検討

【各エリアの再編期間については次のとおり】

- ◇ 再編モデルエリア（平成24～27年度）
- ◇ 再編優先エリア（平成25～28年度）
- ◇ 再編エリア（平成27年度～）

【各現状値については次のとおり】

- ◇ 幼保施設数：平成24年5月現在
- ◇ 幼稚園園児数：平成24年5月現在
- ◇ 保育所園児数：平成24年3月現在

東部ゾーン

※ 過小規模市立幼稚園・低充足率市立保育所

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)		市立保育所 (建設年・園児数)		国・私立 幼稚園	民間 保育所
	区分					
再編優先 エリア	⑱ 田原中学校区	田原 (S50・4人)※	—	—	—	—
	⑲ 柳生中学校区	—	柳生(S58・26人) 布目(H6・29人)※	—	—	—
	⑳ 興東中学校区	大柳生 (S60・9人)※	—	—	—	—
再編後	(仮称)市立こども園			国・私立 幼稚園	民間 保育所	
	1園			—	—	

国・私立幼稚園と民間保育所は現状どおりとする

◇ 再編にあたって東部ゾーンの小・中学校の規模適正化との連携を図る。

㉑ 月ヶ瀬中学校区

現 状	市立幼稚園 (建設年・園児数)	市立保育所 (建設年・園児数)	国・私立幼稚 園(園児数)	民間保育所 (園児数)
再編 エリア	—	月ヶ瀬 (S63・34人)	—	—
再編後	(仮称)市立こども園		国・私立幼稚園	民間保育所
	1園		—	—

国・私立幼稚園と民間保育所は現状どおりとする

㉒ 都祁中学校区

 再編済

現 状	市立認定こども園 (建設年・園児数)	国・私立幼稚 園(園児数)	民間保育所 (園児数)
再編実施済 エリア	都祁 (H22・141人)	—	—

◇ 平成22年4月：幼保再編モデルとして、市立認定こども園都祁保育園開園

【各エリアの再編期間については次のとおり】

- ◇ 再編モデルエリア（平成24～27年度）
- ◇ 再編優先エリア（平成25～28年度）
- ◇ 再編エリア（平成27年度～）

【各現状値については次のとおり】

- ◇ 幼保施設数：平成24年5月現在
- ◇ 幼稚園園児数：平成24年5月現在
- ◇ 保育所園児数：平成24年3月現在

(2) 中学校区別再編計画一覧

ゾーン	中学校区	現状幼保施設数			国・私立 幼稚園	民間 保育所	再編	再編後想定幼保施設数		
		市立 幼稚園	市立 保育所	市立認 定こども園				(仮称) 市立こ ども園	国・私立 幼稚園	民間 保育所
中央 市街地	① 飛鳥	1			1	3	→	1	1	3
	② 若草	3	1		2	2	→	2	2	2
	③ 春日	2	1		1	3	→	1	1	3
	④ 三笠	2	2		4	2	→	3	4	3
西北部	⑤ 平城西	2	2		—	—	→	2	—	—
	⑥ 平城東	1	1	1	—	—	→	2	—	—
	⑦ 登美ヶ丘北	1			2	1	→	1	2	2
	⑧ 登美ヶ丘	2			—	2	→	1	—	2
	⑨ 富雄	2	1		—	3	→	3	—	3
	⑩ 富雄第三	1			—	—	→	1	—	—
	⑪ 二名	3			1	1	→	2	1	1
	⑫ 富雄南	1	1	1	2	—	→	2	2	1
	⑬ 伏見	3			3	3	→	3	3	4
	⑭ 京西	2	2		1	1	→	2	1	1
中部	⑮ 都跡	2			—	1	→	1	—	1
	⑯ 平城	1			—	2	→	1	—	2
南部	⑰ 都南	5	4		—	—	→	4	—	—
東部	⑱ 田原	1			—	—	→	1	—	—
	⑲ 柳生		2		—	—	→	1	—	—
	⑳ 興東	1			—	—	→	1	—	—
月ヶ瀬	㉑ 月ヶ瀬		1		—	—	→	1	—	—
都祁	㉒ 都祁			1	—	—	→	1	—	—
施設数計		(36)	(18)	(3)	17	24	→	※(i) 35	17	※(ii) 28
在園児数計		(1,711)	(2,321)	(416)	2,335	3,318	→	公私協調・連携した 教育・保育の実施		

◇ 各現状値については次のとおり
 幼保施設数：平成24年5月現在
 幼稚園園児数：平成24年5月現在
 保育所園児数：平成24年3月現在

※(i) 再編後の「(仮称)市立こども園」の設置数については、民間活用を検討・実施する施設も含まれます。

※(ii) 再編後の民間保育所の設置数については、現状24園に、今後市の設置公募による新設予定分を含めたものです。